市川市立富美浜小学校 校長 平賀 明美

令和6年度 後期学校評価アンケートの結果について

早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。 日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、後期の学校評価の結果について以下のとおりお知らせいたします。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今回の回答率は75.3%(保護者)でした。

また、成果や課題につきましては、学校運営協議会委員の皆様にもご意見をいただいて、 今後の教育活動に生かしてまいります。

配付の時期が遅くなってしまったことについて、お詫び申し上げますとともに、次年度につきましても、温かいご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

- ※ 網掛けの設問は、市教委からの全校共通項目。
- ※ 市内評価は、市川市内全体における「4」または「3」の肯定的回答の割合。

4: そう思う 3: ややそう思う 2: あまり思わない 1: そう思わない

		評価項目	回答者	学期	市内	評価結果(%)			
		☆●		7-701	(肯定的評価)	4	3	2	1
				前期	66%	24.3%	48.9%	22.2%	4.6%
			保護者	HU 797	00%	73.	.2%	26.8%	
		 お子さんは、調べたいことやわからないことを自分から調べるなど、	不設 有	後期	67%	23.2%	51.2%	21.8%	3.8%
	1	色々なことに興味を持って学習に取り組んでいますか。		1友刑	0 / 70	74.	.4%	25.6%	
	'	(児童:調べたいことやわからないことを自分から調べるなど、色々な		## #B	77%	51.8%	34.1%	10.4%	3.7%
		ことに興味を持って学習に取り組んでいますか。)	児童	前期	/ / 70	85.9%		14.1%	
			九里	44. WD	770/	40.8%	43.1%	13.0%	3.1%
				後期	77%	83.9%		16.1%	
	2	お子さんは、日頃から読書に親しんだり、図書資料を使って調べ学習をしたりしていますか。 (児童:日頃から読書に親しんだり、図書資料を使って調べ学習をしたりしていますか。)	保護者	前期	46%	20.8%	33.7%	34.5%	11.1%
						54.	.4%	45.	6%
確				後期	47%	19.8%	32.6%	33.5%	14.1%
かか						52.	52.4% 47		6%
な 学			児童	前期	59%	43.9%	28.1%	20.4%	7.6%
 				BU 991	39%	72.	.0%	28.0%	
, ,				後期	59%	33.4%	30.7%	26.5%	9.4%
					39%	64.1%		35.9%	
			保護者	前期	40%	20.6%	30.6%	27.1%	21.7%
				BU A VI		51.1%		48.9%	
				46. HD	41%	19.2%	29.0%	30.2%	21.5%
	3	お子さんは、毎日の学習でタブレットを活用していますか。		後期		48.	48.3% 51		7%
	3	(児童:日々の学習で、タブレットを活用していますか。)	児童	前期	77%	36.2%	39.2%	16.3%	8.3%
						75.4%		24.6%	
				後期	77%	29.0%	41.2%	22.7%	7.1%
				设制	/ / 70	70.	.2%	29.	8%

確かな学力	4	学校は、家庭学習の習慣が身に付くよう努めている。 (児童:進んで家庭学習をしていますか。)	保護者	前期	29.6%	56.4%	13.1%	1.0%
					85.9%		14.	1%
				後期	27.1%	56.9%	13.1%	2.9%
					84.0%		16.0%	
			児童	前期	41.6% 36.1%		16.6%	5.7%
					77.7%		22.3%	
				後期	44.0% 38.0%		13.0%	5.0%
					82.0%		18.0%	
		学校は、学習における規律が保たれるように努めている。	保護者	** 40	27.0%	59.8%	11.1%	2.1%
	_			前期	86.8%		13.2%	
	5			後期	26.1%	57.9%	13.9%	2.1%
				1次期	41.6% 36.1% 77.7% 44.0% 38.0% 82.0% 27.0% 59.8% 86.8%		16.0%	

1「確かな学力」について

項目1「自ら調べるなど色々なことに興味をもって学習に取り組む」の保護者様の肯定的回答が前期と比べて向上しました。授業においてICT機器を効果的に活用したり、学習のめあてに対して児童自らが解決方法を考え全体で共有していく問題解決型の学習の成果があらわれてきたりしている結果であると考えます。引き続き、校内における授業研究や若い先生方の育成を進め、質の高い授業づくりを心掛けてまいります。また、学習の積極性に関する児童の肯定的回答が80%を超えていることからも、児童の学習に対する意欲が高いことも成果に結びついていると考えられます。

しかしながら、項目2および項目3の調べ学習における図書資料やタブレット活用についての 保護者様の肯定的評価は非常に低くなっております。同様に児童においても低いことから、学習 への意欲はあるようですが、問題解決の手立てが身に付いていないことが考えられます。今後 は、読書活動を推進しながら、調べ学習のポイントについての指導を学年の発達段階に応じて進 めていくことが必要であると考えております。

			保護者	前期	90%	34.0%	54.2%	10.0%	1.8%
				BU 701		88.2%		11.8%	
				後期		33.8%	54.5%	9.5%	2.2%
		お子さんは、友だちと「お互いの良さを認め合う」ような関係づくりができていますか。		192.791	09/0	88.	3%	11.7%	
	0	(児童:友だちの良いところを見つけることができますか。)		前期	92%	60.8%	24.3%	10.2%	4.7%
			児童	BU #VI	92/0	85.1%		14.9%	
			光星	後期	93%	67.5%	23.3%	5.5%	3.6%
					93%	90.8%		9.2%	
豊	7	お子さんは、目標を持って学習したり生活したりしていますか。 (児童:目標を持って学習したり、生活したりしていますか。)	保護者	前期	70%	20.8%	46.4%	27.1%	5.7%
か					7070	67.2%		32.8%	
な				後期	71%	19.2%	47.3%	27.8%	5.7%
心				162.797	7 1 /0	66.5%		33.5%	
			児童	前期	81%	48.8%	31.5%	15.5%	4.2%
				BU 701	0170	80.3%		19.7%	
				後期	78%	41.2%	37.9%	15.4%	5.5%
					70/0	79.	1%	20.	9%
			保護者	前期	T MI	27.6%	55.2%	12.7%	4.4%
	8	学校は、あいさつ、言葉づかい、マナーなどの指導を適切に行ってい		FI 741		82.8%		17.	2%
	•	১ .		後期		27.8%	56.0%	13.1%	3.1%
						83.	8%	16.2%	

豊かな心	9	学校は、人間関係を育てる取り組みを適切に行っている。	保護者	前期 後期	27.6%	57.2%	12.1%	3.1%
					84.8%		15.2%	
					25.6% 55.8%		15.3%	3.3%
					81.4%		18.6%	
	10	学校は、いじめを未然に防ぐために適切な取り組みを行っている。	保護者	前期	26.0%	57.4%	13.2%	3.4%
					83.3%		16.7%	
				後期	24.1%	56.0%	16.3%	3.6%
				夜州	80.1%		19.9%	

2「豊かな心」について

項目 6 「友だちとの関係づくり」においては、保護者様も児童も肯定的回答が前期に比べて向上しております。各学年及び学級における指導に加え、学校行事における児童の交流や個が生きるための取り組みの成果であると考えます。加えて、代表委員会の取り組みである「あいさつ運動」の成果、またそれらの活動の積極的な情報発信も成果となっております。しかしながら、項目 9 及び項目 1 0 の学校に対する肯定的評価については、前期に比べて低くなっております。あいさつ運動と同様に、学校の取り組みや教育活動に対する理念について、学校と家庭が情報共有できる場の設定が必要だと考えます。今後も、学校行事や学級での活動等をとおして、これまで以上に児童の学校生活におけるコミュニケーション能力の育成に力を入れていくとともに、家庭や地域と連携しながら地域全体で児童を育てる取り組みについて考えてまいります。

			保護者	前期	75%	43.3%	36.3%	16.2%	4.2%
				BU 791	73/0	79.6%		20.4%	
				後期	73%	43.6%	35.9%	16.2%	4.3%
	11	お子さんは、運動やスポーツに親しんでいますか。		167.797	/3%	79	.6%	20.4%	
		(児童:日頃から運動やスポーツに親しんでいますか。)		前期	72%	53.6%	21.0%	14.2%	11.2%
			児童	89 701	12%	74	.6%	25.4%	
			近星	後期	71%	52.4%	26.6%	14.6%	6.4%
					/ 1 /0	79	.1%	20.9%	
		お子さんは、望ましい食習慣が身についていますか。 (児童:給食では、栄養やマナーなどを意識して食べていますか。)	保護者	後期	81%	32.0%	52.0%	13.9%	2.1%
					0170	84	.0%	16.0%	
					81%	31.8%	51.5%	14.9%	1.7%
	12				81%	83.3%		16.7%	
			児童	前期	83%	49.2%	33.4%	11.9%	5.5%
				HU 70 1	83%	82.6%		17.4%	
健				後期	83%	45.5%	34.7%	13.5%	6.4%
やか				夜州	03%	80	.2%	19.8%	
かな		学校は、規則正しい生活習慣(睡眠・食習慣など)が身に付くような取り組みを適切に行っている。 (児童:早寝早起きをしていますか。)	保護者	後期		29.4%	57.4%	12.1%	1.1%
体						86	.8%	13.	.2%
						30.9%	55.3%	12.5%	1.2%
	10					86	.3%	13.	.7%
	13		児童	後期		32.9%	32.7%	20.8%	13.6%
						65.6%		34.4%	
						34.8%	30.9%	20.2%	14.0%
						65	.7%	34.	.3%
				Afr NO		26.3%	54.9%	17.6%	1.1%
	1.4	学校は、子どもの体力向上に努めている。	原業 書	前期		81	2% 18		.8%
	14	子校は、丁ともの体力向上に劣めている。 	保護者	後期		26.3%	52.7%	19.1%	1.9%
				夜别		79	.0%	21.	.0%
			保護者	前期		33.3%	55.9%	9.5%	1.3%
	15	学校は、子どもの安全(交通事故・けがなど)に関する取り組みを適切に行っている。				89	.2%	10.	.8%
	10			後期		31.8%	54.8%	11.5%	1.9%
						86	.6%	13.	.4%

3「健やかな体」について

項目11「運動に親しんでいるか」の肯定的回答は保護者様も児童も80%を下回っております。体力向上については、毎年の大きな課題のひとつとなっています。今年度も、体育委員会主導による「鬼ごっこ」や「ドッジボール」等の休み時間体育の充実や積極的な外遊びの推奨に加え、市川市教育委員会から体育指導員を招聘して初若年層教員の体育指導のスキルアップ等の取り組みを行ってまいりました。次年度以降も継続していき、長期的な計画として児童の体力向上に努めていきたいと考えます。

項目13「規則正しい生活習慣」については、保護者様と児童との間に大きな乖離がみられます。学校だよりや保健だより、ホームページ等において積極的に情報発信していき、改善を促していくことが効果的であると考えます。今年度も保健委員会が中心となり、学校医の先生をお招きして風邪の予防等についてお話をいただく学校保健委員会を開催しました。今後は、健康なからだを作るための基本的な生活習慣の向上を家庭とともに考えていける機会をつくっていく必要があると感じております。

		保護者	後期	84%		56.2%	10.6%	1.1%
	学校は、保護者や地域の方々と共に、子どもを育てる取組を進めていると思いますか。 (児童:学校の活動で、地域の方たちと共に学ぶ機会がありますか。)				32.0% 56.2% 88.2%		11.8%	
					34.4%	54.0%	10.0%	1.7%
4.0					88.	3%	11.	.7%
16			******	E 40/	24.6%	28.4%	25.7%	21.3%
		児童	前期	54%	53.0%		47.0%	
		元里	後期	55%	26.4%	39.0%	26.6%	8.0%
			192.797	33/0	65.3%		34.7%	
	学校には、一人一人のニーズに対応したきめ細やかな支援体制が整っていると思いますか。 (児童:困ったことがあった時に相談できる先生がいますか。) 学校は、体験活動を取り入れていると思いますか。 (児童:学校の活動では、体験(見る、聞く、触れる)や交流が取り入れられていると思いますか。)		後期	70%	18.3%	49.3%	26.5%	5.9%
		保護者		7070	67.	6%	32.	.4%
		I PROTEIN		72%	19.1%	47.3%	27.5%	6.2%
17				72/0	66.	3%	33.	.7%
			前期 後期 前期 後期	74%	49.0%	28.3%	12.8%	9.9%
		児童保護者		7 170	77.3%		22.7%	
l <u></u>				74%	44.9%	30.2%	14.3%	10.5%
信					75.:		24.	
頼さ				80%	35.8%	51.1%	11.9%	1.1%
ħ					86.		13.	
る 学 ₁₈				85%	38.0%		9.8%	1.4%
学 18					88.		11.	
校		児童	前期	86%			10.8%	3.6%
			後期前期	NA CONTRACTOR OF THE PROPERTY	85.		14.	
					49.0%	35.8%	11.1%	4.2%
					40.2%		15. 7.5%	2.3%
		前			90.2%		7.5% 9.8	
		保護者					7.0%	2.2%
	MALL - 101 1 1 10 10 1 1 10 10 1 1 10 10 1 1 10 10				90.7%		9.3%	
19	学校は、子どもたちが楽しく学校生活を送れるよう努めている。 (児童:学校は楽しいですか。)				58.3%	27.7%	10.7%	3.3%
		児童	前期		86.0		14.	
			後期		61.3%		8.2%	5.0%
					86.		13.	
			前期		21.4%	45.6%	28.9%	4.1%
	学校は、中学校区の幼稚園・小学校・中学校や地域と連携して教育 活動を行っている。	保護者			67.0		33.0%	
20			後期		22.0%	48.8%	26.5%	2.7%
					70.	8%	29.	.2%

4「信頼される学校」について

学校の経営方針や目指す子どもの姿については、今年度も学校だよりの配信等を通して十分な理解が得られるように努めてまいりました。その成果として項目16の保護者様から非常に高い評価をいただいております。しかしながら、教育相談等の学校の支援体制への理解は高いとはいえず、課題の一つとなっております。教育相談体制の理解を図るために、特別支援コーディネーターやスクールカウンセラー、ゆとろぎ相談員等、担任だけでなく組織的な相談体制を進めていることを積極的に発信し、今後も保護者や児童が安心して相談できるよう、家庭との連携をこれまで以上に大切にしてまいります。

項目19「楽しい学校生活」については、保護者および児童から高い肯定的回答を得ることができております。学校の課題に対する期待の表れであるととらえ、これからも信頼される学校づくりを目指して学校教育目標の実現に努めてまいります。